

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月02日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
1	20分	島袋 大(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 臨空・臨港都市構想について (1) 12月30日読売新聞、沖縄タイムスの記事について</p> <p>2 沖縄振興計画骨子案について (1) SACWOについて (2) 骨子案全般について</p> <p>3 ワシントン事務所について (1) 予算額と内訳について</p> <p>4 不発弾に関する磁気探査について (1) 住宅等開発磁気探査支援事業の執行状況について (2) 住宅等開発磁気探査支援事業の年度繰越について</p> <p>5 保育行政について (1) 株式会社保育園参入について 認可を与える県の考えについて (2) 県が認可した株式会社保育園の撤退防止策と撤退した場合の責任はどう考えるのか。 (3) 公私連携こども園の退職金について その後県の対応はどうなっているのか。</p> <p>6 海事関連産業への支援について (1) 海事関連団体からの要請を受けて、その後の対応と今後の取組について</p> <p>7 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月02日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
2	20分	大浜 一郎(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 尖閣諸島における諸問題について</p> <p>ア 中国海警法施行における尖閣諸島海域情勢変化等への海保、県警(国境離島警備隊)の対処方針について</p> <p>イ 中国海警法施行における知事の認識について</p> <p>ウ 石垣市における尖閣諸島資料館建設構想について</p> <p>(2) 緊急事態宣言下において、窮状を訴える観光関連事業者への迅速な支援並びに今後の観光需要取り込みの具体的な対処方針について</p> <p>2 八重山地域の諸課題について</p> <p>(1) 八重山地域の医療体制及び感染症対策の万全な整備方針について</p> <p>ア 石垣空港等離島空港におけるPCR検査体制について</p> <p>イ 県立八重山病院のPCR機材導入設置時期と行政検査の迅速化について</p> <p>ウ 八重山地域のワクチン接種における地域医師会、地域自治体との連携体制について</p> <p>エ 予算措置における県立病院医師派遣事業、専攻医養成事業の具体的内容について</p> <p>オ 県立八重山病院の医師、看護師、コメディカル人材の充実した配置について</p> <p>カ 急患搬送暫定ヘリポートの夜間運用時の照明不具合の実態と常設照明設置について</p> <p>(2) 地域未来投資促進法を活用したゴルフ場を含むリゾート施設建設案件の進捗について</p> <p>(3) 石垣市における狩猟研修センター建設について</p> <p>(4) 石垣島製糖工場の経年劣化による改修の公的助成拡充要請への対処方針について</p> <p>3 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月02日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	20分	中川 京貴(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

質問要旨

1 知事の政治姿勢について

- (1) 全国町村議会議長会は、これまでに日米地位協定の見直しを求める特別決議を全会一致で採択した。全国町村議会議長会では初めての決議であります。玉城知事は全国知事会で日米地位協定の見直しを提案したことがあるか。または、基地関連の提案をしたことがあるか。これまでの経緯について伺いたい。
- (2) 知事は基地の整理縮小をするために日米合同委員会SACOで合意した11の施設の返還をどのように進めるか。
- (3) 玉城知事は所信表明で在日米軍専用施設面積を70%から50%以下に目指すと述べた。どの基地を、いつまでに、削減するのか。跡地をどのように利用するのか伺いたい。
- (4) 在日米軍に対する政府の思いやり予算については不要論も根強いが、全駐労や、労務費を日本政府が負担することが基地労働者の雇用の安定につながるとしている。思いやり予算について知事はどのような見解をお持ちか、伺いたい。
- (5) 中国海警局に武器の使用を認める海警法の成立を受け、尖閣諸島海域における警戒の重要性が再認識された。我が国の主権を守り、本県漁船の安全をいかに守り、安心して操業ができるか。現在の海上保安庁の状況、船の隻数、人員体制等について伺いたい。
- (6) 富川副知事の後任については、次期沖縄振興計画の策定や新型コロナウイルス感染症で疲弊した企業等の支援立て、県経済の立て直しという重要な時期である。この時期の人事として適切とは思えない。知事の見解を伺いたい。

2 米軍基地問題について

- (1) 那覇軍港の浦添移設案と普天間基地、辺野古移設代替案との違いについて伺いたい。
- (2) 沖縄防衛局は、米軍嘉手納基地、普天間基地周辺の航空機騒音の大きさを示す騒音コンターの見直し作業を進めていた。しかし、我が沖縄・自民党会派の政府に対する要請でまだ発表はされていない。もし発表された場合、基地周辺にどのような影響が出るか。
- (3) 那覇軍港返還の面積とキャンプ・キンザー返還の面積、読谷のトリステーション、知花弾薬倉庫に移設する建物(倉庫等)の基地内の面積について伺いたい。
- (4) 沖縄の米軍基地の面積と自衛隊基地の面積を伺いたい。
- (5) 那覇空港、米軍基地、自衛隊基地の共同使用の面積を伺いたい。
- (6) 米軍基地は返還されると地主が使用できるまで特措法によって軍用地料が支払われるが、自衛隊基地はその適用を受けられるか伺いたい。
- (7) 基地から発生する被害・騒音問題について
 - ア 小中学校、県立高校の卒業式、入学式等の式典が支障なく行われるように米軍へ訓練停止要請を行ったか。
 - イ 平成30年度、平成31年(令和元年)度、令和2年度の防音工事の実施と件数、執行率、総予算について
 - ウ 令和3年度の防音工事の件数と予算について
 - エ 平成30年度、平成31年(令和元年)度、令和2年度の認可外保育所の防音工事の件数と予算について
 - オ 県営団地の防音工事が対象になっている件数と手続の簡素化、今後の取扱いについて

て伺いたい。

3 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 長期化するコロナ禍で、疲弊した沖縄観光業界の継続発展に向けた県の支援について伺いたい。
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策については、特別措置法に基づいて、国、県、市町村が行動計画をつくり進めることになっている。沖縄県の行動計画と市町村との連携について伺いたい。
- (3) 医療機関の崩壊が危惧されているが、本県における新型コロナウイルス感染者を受け入れている国立・公立医療機関と民間ホテル借上げ等の現状と民間等の病院でコロナ感染症に対応できる施設の整備状況はどうか、伺いたい。
- (4) 国は、ワクチン接種に向け準備を進めているが、接種実施は市町村が担う。本県における市町村の体制整備は順調か。また、接種の方針や優先順位、国との調整等県の取組状況について伺いたい。
- (5) 感染拡大で、演劇やコンサート、各種イベント等の中止で、文化芸能関係は深刻な打撃を受けている。本県における状況と県としてどのような支援策や対策を講じているか、伺いたい。
- (6) 休業手当の一部を補填する雇用調整助成金の制度が延長されたが、申請があった企業の内訳や申請がない企業への指導方法など、県の取組について伺いたい。

4 県内社会資本の整備について

- (1) 新型コロナウイルス感染症の影響で県経済は甚大な打撃を受けている。国のGoToトラベルは、疲弊した地方の活性化を図るため実施されたが、本県における効果と県内観光関係者の受け止めについて伺いたい。
- (2) おきなわ彩発見キャンペーンの効果(予算と執行率)、課題や今後の展開について伺いたい。
- (3) 県における新型コロナウイルス感染症の影響で国及び県が実施する道路・港湾、公共施設等の事業で、入札不調や事業の延期、中断や遅れ、事業縮小など現状を伺いたい。
- (4) 道路、河川、下水道などの社会基盤の老朽化への対応や改修等について、優先度により沖縄振興公共投資交付金や国庫補助等を活用し耐震化に取り組んでいるが、沖縄振興公共投資交付金は年々削減され、国庫補助等も大幅な増額は期待できない中で、計画は達成できるのか伺いたい。

5 県職員・教育委員会について

- (1) 県職員の中に業務に起因する訴訟に備えて保険に加入する職員が増えていると言うが、その背景に何があるのか。この状況を知事はどのように受け止めているか、伺いたい。
- (2) 県職員、教職員による長期的な休暇・短期的な休暇、その内訳と臨時職員による対応と予算について
- (3) 全国的に教員の労働条件改善が課題となっているが、本県の教員の残業実態は把握できているか。
- (4) 県庁職員は、適材適所に配置されているか。
- (5) 県庁職員の給与と残業手当の金額と残業時間の多い部署(部局)は、1人当たり最大残業手当は幾らで、給与の何%になるのか伺いたい。

6 子ども・子育て支援について

- (1) 県は、保育士確保に向け県独自の施策を進めているが、潜在保育士の保育業務への復帰を促進するための施策や支援策等とこれまでの成果について伺いたい。
- (2) こども医療費の助成について、中学卒業までからさらなる拡充が必要であるが、窓口無料化に対する国庫負担金の減額に対する県の対応と今後の18歳までの無償化拡充に向けた考え方について伺いたい。
- (3) 現物給付制度導入による財源確保と対象数と予算について伺いたい。

7 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月02日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	20分	島尻 忠明(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

質問要旨

1 知事の政治姿勢について

(1) 軍港移設問題と浦添埠頭・西海岸開発について

- ア 知事は浦添市長選挙で軍港浦添移設反対の候補者を応援する中で、「民意を尊重する」と言っていたが、選挙結果を受け今後、軍港移設問題にどのように取り組んでいくのか所感を伺います。
- イ 早期の港湾計画改訂を進めていくためにも、早晩、移設協議会を開催すべきものと考えているが、その場合の前提条件は何だと考えているのか。また、なぜそう考えるのか伺います。
- ウ 現在の港湾計画改訂作業の進捗状況からして、年度内での計画改訂は可能だと考えているのか。また、なぜそう考えるのか伺います。
- エ 国際物流港湾としての浦添埠頭で想定している貨物量及びその算定は、どのような手法を用いて算出したのか、その具体的手法について伺います。
- オ 中城湾港の中長期計画で示されている那覇港との機能分担に対する基本的な考え方と併せて、なぜそう考えたのかを伺います。
- カ 沖縄アジア経済戦略構想推進計画において、「世界水準の観光リゾート地の実現」を掲げているが、県が想定する「世界水準の観光リゾート地」をどのように定義しているのか伺います。

2 コロナ禍における雇用環境と県経済の実態等について

- (1) 昨年4月から12月までの四半期ごとの完全失業者数と有効求人倍率の推移について伺います。
- (2) 昨年10月から12月までの第3四半期に限った業種別の倒産件数と失業者数の推移について伺います。
- (3) 昨年4月から12月までの四半期ごとの県内総生産GDPの推移について伺います。
- (4) 県内総生産GDPの推移から見える生活再建と経済再生に向け、今なすべきことは何か、問題と課題を伺います。
- (5) 2月6日の新聞で「コロナ協力金大幅遅れ」「県支給率3.3%飲食店に打撃」という見出しで、協力金に関する報道がありました。なぜ遅れたのか、その要因と直近の対象地域ごとの支給状況について伺います。
- (6) 協力金の支給遅延に伴う事業者、事業所への影響について、どのように考えているのか伺います。
- (7) 県ハイヤー・タクシー協会が新型コロナウイルスの影響で乗客が大幅に減り、経営が深刻になっているとして、県に緊急の支援金を支給するよう要請がありました。今後、どのように対応していくのか伺います。
- (8) コロナ禍の影響は経済界のみならず、学生への影響も大きいものがあると思います。とりわけ、離島出身の学生への影響は大きいものと考えます。コロナ禍が及ぼす学生への影響について、県としてどのように把握しているのか伺います。
- (9) 大学生の多くはアルバイト代を生活費の糧にしています。しかし、コロナ禍で雇用が打ち切られるなど厳しい生活を強いられています。こうした学生に対し、県としても人材育成、確保の観点、学びの継続を保障する観点から、何らかの支援策が必要になってくるものと

考えますが見解を伺います。

(10) コロナ禍で見えてきた離島県としての社会的、経済的問題をどのように認識しているのか所感を伺います。

3 コロナ禍における公共交通機関の現状と対応について

- (1) 県の緊急事態宣言発出から今日まで、沖縄都市モノレール、バス、タクシーの業種別の利用状況はどのような状況下にあると認識しているのか、所感を伺います。
- (2) 沖縄都市モノレール、バス、タクシー事業者の経営環境改善に向けた取組について、どのような支援が必要になってくると考えているのか伺います。
- (3) 沖縄都市モノレールの損益分岐点としての1日当たりの乗客数と併せ、昨年4月から12月までの四半期ごとの客単価の推移と所感を伺います。
- (4) 沖縄都市モノレールにあっては、3両編成車両の導入時期も含めた中長期の経営計画の見直しは不可避と考えるが、県の見解を伺います。

4 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月02日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	20分	呉屋 宏(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 新型コロナウイルス感染症について</p> <p>(1) 昨年2月に始まったコロナ対策について</p> <p>ア 1年を振り返ってどのような感想を持っているか。</p> <p>イ これまでの対策については「うまくいっている」と思っているか。</p> <p>ウ 新型コロナの対策にはどのようなものがあるという認識か。</p> <p>(2) 今後の新型コロナウイルス感染症について</p> <p>ア 現在は随分終息しているが、今後は。</p> <p>イ 那覇を中心とした地域は検査が充実しているが、離島・過疎地域の対策は十分か。</p> <p>ウ 今後迎えるゴールデンウィークや夏の観光シーズンについては十分な対策になっているか。</p> <p>(3) コロナ禍における県庁の体制について</p> <p>ア コロナ対策の体制に問題はないか。</p> <p>2 沖縄振興計画について</p> <p>(1) 振興計画は継続できるのか。</p> <p>(2) 第5次振興計画の総括について伺う。</p> <p>(3) 50年近くの振興計画で達成できていないのは。</p> <p>(4) 現在の沖縄の弱点は。</p> <p>(5) 都市と過疎の格差の広がりは大きくなってないか。</p> <p>(6) 沖縄振興計画の最終到達地点の考え方を伺う。</p> <p>(7) 現在の県民意識調査では豊かさを感じ切れていると思うか。</p> <p>3 防災ヘリについて</p> <p>(1) 前回質問したときからどのような変化があったか。</p> <p>4 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月02日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	20分	花城 大輔(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 2021予算一括交付金の評価と知事の成果について伺います。</p> <p>(2) 沖縄振興計画と副知事人事について伺います。</p> <p>(3) 浦添市長選挙結果に対する見解を伺います。</p> <p>(4) 国境の防衛に対する見解を伺います。</p> <p>(5) キャンプ・シュワブの日米共同使用について伺います。</p> <p>(6) 米軍基地削減計画について伺います。</p> <p>2 普天間飛行場代替施設建設事業について</p> <p>(1) 経費と工期について伺います。</p> <p>(2) 今後の取組について伺います。</p> <p>3 新型コロナウイルス感染予防対策について</p> <p>(1) 我が会派からの要請7項目の対応について伺います。</p> <p>(2) 観光関連業界への経済支援策の評価について伺います。</p> <p>(3) 飲食業への時短要請協力金の支払い件数について伺います。</p> <p>(4) 支援が行き届いていない業界への対応について伺います。</p> <p>4 県内の交通渋滞対策について</p> <p>(1) 現状と対策について伺います。</p> <p>(2) 今後の取組について伺います。</p> <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月02日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	20分	座波 一(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

質問要旨

1 知事の政治姿勢について

- (1) 宮古島市、浦添市の市長選挙で知事が応援した候補者の公約と知事の考えに決定的な矛盾があった。結果として民意は自衛隊配備容認と那覇軍港の浦添移設容認となったが、知事はこの民意を尊重して今後の県政運営をすると考えていいのか伺う。
- (2) 那覇軍港移設反対を公約に掲げる候補者を知事は移設容認の立場で応援したが、これが勝敗の分かれ目だ。知事はこの選挙を軍港移設の見極めにしたのではと推察するが、逆の結果となっていたら軍港移設に反対したのではないか。
- (3) 知事は、米軍専用施設を全国の50%に削減する目標を表明するも具体性がなく拙速との批判が多い。なぜ今の時期か、なぜ50%なのか、50%は許容範囲なのか、SACO合意の整理統合案も含むのか伺いたい。
- (4) 知事は県政方針で、「辺野古新基地計画は技術的にも財政面からも困難であることが明白である」と政府に中止を求めるとしているが、防衛施設局によると技術的に不可能ではなく同様の改良工事は実績があるとの認識を持っている。信憑性の根拠がなく不適切な発言ではないか。

2 新たな沖縄振興計画について

- (1) 約半世紀に及ぶ沖縄振興計画の効果を評価して新たな振興計画を要請すると考えるが、知事の政策集団は高率補助や振興策を不要とし政府との協調を否定している。知事自身も選挙演説等で同様な発言をしており要請の本気度を伺いたい。
- (2) 新たな振興計画を求めるには新たな意義が必要だ。骨子案にある策定意義に「我が国の発展への貢献」は新たな視点である。県は政府が沖縄県に求めた未来像や貢献の仕方について議論した経緯はあるか。
- (3) 骨子案の4つの地域特性の歴史的・文化的特性は全国各地に固有の特性があり、なぜ沖縄だけが振興策の理由となるか。また社会的特性に米軍基地の存在を理由にしているが、米軍基地の全面撤去が望ましいなら、なぜ50%の容認論が出てくるのか。
- (4) 沖縄振興特別措置法で指定する離島に尖閣諸島が入っていない。新たな振興計画を策定し要請するにあたり、沖縄県は尖閣諸島を指定離島に加え沖縄の県益を守り、我が国の発展に資する姿勢を示す意義は大きいが県の考えを伺う。

3 新型コロナ対策と経済産業対策について

- (1) 沖縄県の新型コロナ陽性者数は全国ワーストレベルで高止まりを続け、観光産業収入が70%以上落ち込み、事業者は存続の危機すら訴えている。約1年経過したコロナ禍において沖縄県の感染症防止策と観光業危機支援策の効果や予算措置の適切さに疑問が残る。現在の状況に陥った要因を分析しているか。
- (2) 感染者は減少しつつあるが、観光業や経済の復興はまだ見通しが立たない。瀕死の状態にある観光関連事業者の再生に向け、業種業態に見合った細やかな支援策とGoTo再開を求める声が多いが県の考え方を伺う。
- (3) 県内の観光総収入と波及効果は7000億～1兆2000億円と想定され、GDPに占める観光収入比率は15.5%で全国でも群を抜き沖縄の経済を牽引している。反面パンデミックや政情不安、天候、災害等の影響を受ける脆弱性もあり、それらに耐え得る強固な体制と包括的な支援制度が求められるが県の考え方を伺う。
- (4) 世界水準の観光地を目指すためにも安心・安全は絶対的な条件となるが、感染症対策や

防疫対策の研究機関を誘致するなど国と連携して取り組むべきだが考え方を伺う。

4 県土の均衡ある発展と産業の振興について

- (1) 新たな振興計画で東海岸サンライズベルト構想が据えられ、東西格差の是正に期待が持たれるが、現在策定中の中城湾長期構想との関係及び整合性を伺いたい。また関係市町村の意見反映と中城湾港湾計画変更による計画外にある地域の港湾や老朽護岸の整備について伺いたい。
- (2) 昨年11月議会で東海岸地域の産業集積を図るために沖縄総合事務局と連携すると答弁したが、現在どのように進んでいるか、サンライズベルト構想との関係と整合性を伺いたい。
- (3) 昨年度、48年ぶりに那覇広域都市計画区域の市街化調整区域の在り方について検討に取り組んだことは評価する。中南部都市圏の土地規制緩和及び中城湾と那覇港湾を結ぶ物流道路の整備、製造業等の育成・誘致に向けた県の一体的な取組が急がれるが県の取組を伺う。
- (4) 北谷断層以南に豊富に埋蔵する水溶性天然ガスは天然ガスのみならず、世界的に貴重なヨウ素及び温泉、温熱利用農業など沖縄の産業に有望な資源である。沖縄県は試掘や埋蔵量調査事業を実施しており、国も利活用の推進に期待しているがなぜ利活用が進まないのか。
- (5) 次年度予算のマリントウンMICE形成事業は基本計画の策定計画までの予定が進まず事実上の後退だ。新型コロナの影響を理由にしているが、地元や関係市町村は納得できない。東海岸開発構想の推進と矛盾するのではないか。
- (6) 県企業局の工業用水は西原町以南の配水管が小さく企業等の需要に応えられず、南部地域の企業誘致が進まない状況である。新たな振興計画における県土の均衡発展に向けた産業インフラの整備として配水管の敷設改良整備を早急に取り組むべきだ。
- (7) 南部東道路の進捗状況と令和3年度の計画と予算概要及び空港自動車道直接乗り入れジャンクション計画の進捗と事業主体について伺う。

5 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月02日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	20分	末松 文信(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 コロナ禍を乗り切るための対応策について</p> <p>(1) 感染症対策について</p> <p>ア PCR検査を「安価で、どこでも、誰でも」受けられる体制が必要と思いますが、県の考え方を伺います。</p> <p>イ 医療提供施設及び医療従事者等に対する追加支援が必要と思いますが、県の考え方を伺います。</p> <p>(2) 経済対策について</p> <p>ア コロナ禍による県経済に与える影響をGDP比で伺います。</p> <p>イ 県のリーディング産業である観光関連業界に与える影響について、GDP比で伺います。</p> <p>ウ 事業者に対する持続化交付金及び雇用調整助成金等の追加措置が必要不可欠と思いますが、県の対応を伺います。</p> <p>エ GoToトラベル、おきなわ彩発見事業の延長が必要と思いますが、県の対応を伺います。</p> <p>オ バス、タクシー、レンタカー等への事業支援及び雇用や資機材の確保に対する財政支援等が必要と思いますが、県の対応を伺います。</p> <p>2 沖縄における米軍基地の在り方について</p> <p>(1) 沖縄における米軍専用施設について</p> <p>ア 当面は在日米軍専用施設面積の50%以下を目指す具体的な数値目標について伺います。</p> <p>イ 50%以下にする具体的な戦略施策について伺います。</p> <p>3 普天間飛行場全面返還に伴う代替施設の建設について</p> <p>(1) 沖縄県が許可・承認した埋立事業について</p> <p>ア 埋立てに伴うサンゴの移植・保全のための特別採捕が不許可になった理由を伺います。</p> <p>イ 埋立材搬出のため、本部港(塩川地区)におけるシップローダ設置使用許可申請が1年以上経過しても許可しない理由を伺います。</p> <p>4 次期沖縄振興計画について</p> <p>(1) 北部やんばる地域の振興計画の概要について伺います。</p> <p>(2) やんばる世界自然遺産登録について</p> <p>ア 取組状況について伺います。</p> <p>イ 自然遺産の保全と利活用計画について伺います。</p> <p>ウ 「やんばるの森・いのちの水」を守る取組について伺います。</p> <p>5 北部医療センターの早期整備について</p> <p>(1) 整備に向けた取組状況について伺います。</p> <p>6 北部地域における中高一貫校の設置について</p> <p>(1) 設置に向けた取組状況について伺います。</p>			

7 我が党の代表質問との関連について